



2019年9月期 第2四半期

# 決算説明会

2019年4月26日（金）

01

## 2Q決算概要

---

- 02 決算ハイライト
- 03 連結PL
- 04 連結販管費内訳
- 05 2Q業績予想との差異
- 06 事業の概況

08

## 3Q以降の取り組み

---

- 09 2019年9月期 基本方針
- 11 顧客単価（ARPU）の向上
- 12 ヘルスケアサービス事業
- 18 トピックス

22

## 付属資料

---

- 23 連結BS
- 24 連結PL四半期推移
- 25 連結販管費四半期推移
- 26 連結業績予想

# 2Q決算概要

# 決算ハイライト

1

## 上期実績

売上高 13,932百万円 (前年同期比 1,230百万円 8.1%)

営業利益 1,635百万円 (前年同期比 +263百万円 +19.2%)

2

## 上期業績予想比利益上振れ

売上高 67百万円 営業利益 +635百万円

3

ARPU前年同期比15.2円増

スマートフォン有料会員数427万人

2018年12月末比 14万人

# 連結PL

(単位：百万円)

	2019年9月期 2Q	2018年9月期 2Q	前年同期比		
			金額	増減率	
売上高	13,932	15,162	1,230	8.1%	有料会員数減少
売上原価 (原価率)	3,515 25.2%	3,325 21.9%	+190	+5.7%	
売上総利益 (利益率)	10,416 74.8%	11,837 78.1%	1,421	12.0%	
販管費 (販管費率)	8,781 63.0%	10,465 69.0%	1,684	16.1%	広告宣伝費減少
営業利益 (利益率)	1,635 11.7%	1,372 9.1%	+263	+19.2%	
経常利益 (利益率)	1,577 11.3%	1,325 8.7%	+251	+19.0%	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	860 6.2%	1,154 7.6%	293	25.4%	前期は子会社合併に伴う税金費用減少

# 連結販管費内訳

(単位：百万円)

	2019年9月期 2Q	2018年9月期 2Q	前年同期比	
			金額	増減率
販管費総額	8,781	10,465	1,684	16.1%
広告宣伝費	1,486	2,857	1,371	48.0%
人件費	3,067	2,990	+76	+2.6%
支払手数料	1,725	1,824	99	5.4%
外注費	464	523	58	11.2%
減価償却費	676	852	176	20.7%
その他	1,361	1,416	55	3.9%

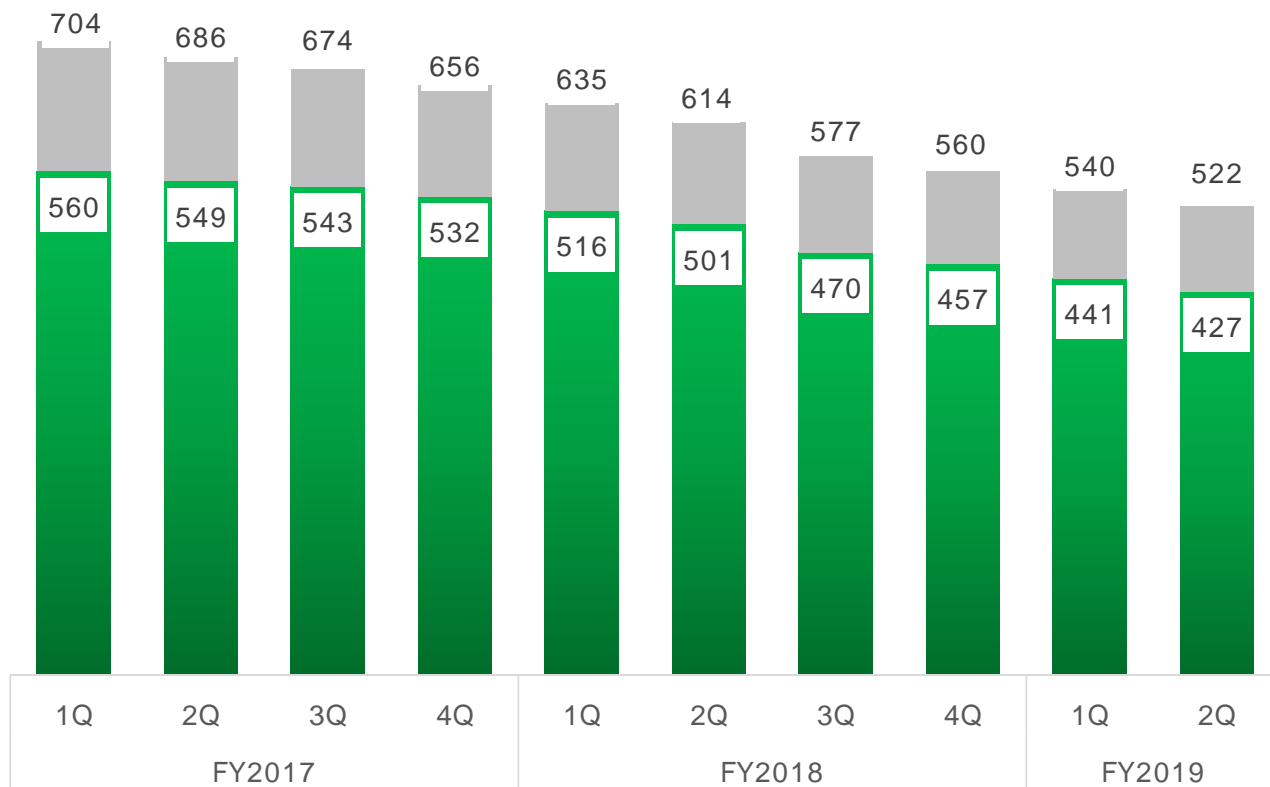
有料会員獲得減少  
(獲得効率を優先)

# 2Q業績予想との差異

(単位：百万円)

	2019年9月期 2Q		差異
	期初予想	実績	
売上高	14,000	13,932	67
営業利益	1,000	1,635	+635
経常利益	950	1,577	+627
親会社株主に帰属する 四半期純利益	600	860	+260

# 事業の概況



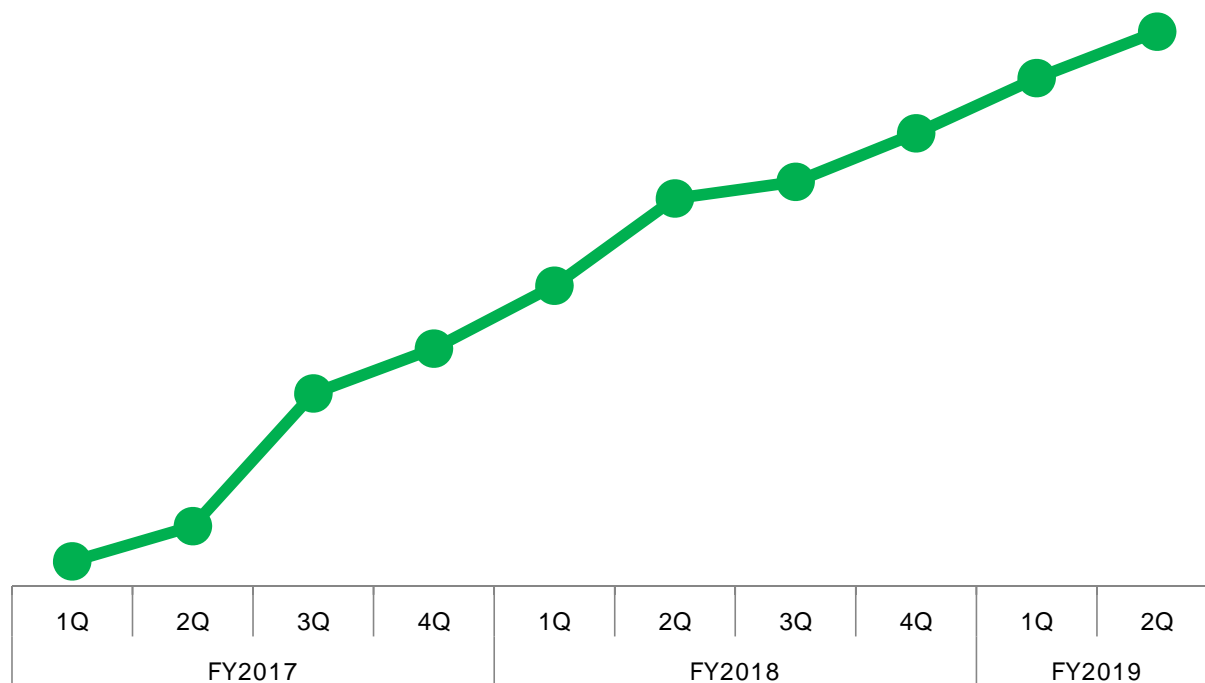
全体有料会員数  
**522** 万人  
(2018年12月末比 14万人)

■ スマートフォン      ■ フィーチャーフォン



# 事業の概況

## スマートフォン有料会員の 顧客単価 (ARPU)



前年同期比  
+ 15.2 円  
UP!

# 3Q以降の取り組み

# 2019年9月期 基本方針

1. ヘルスケアサービスの売上拡大

2. 全体有料会員数の維持

3. 顧客単価（ARPU）の向上

# ユーザー視点を軸にしたサービス構築を BtoB, BtoBtoC向けに展開

スマート  
フォン

アプリ  
開発

モバイルの  
BtoC領域

AI



エンドユーザー  
マーケティング



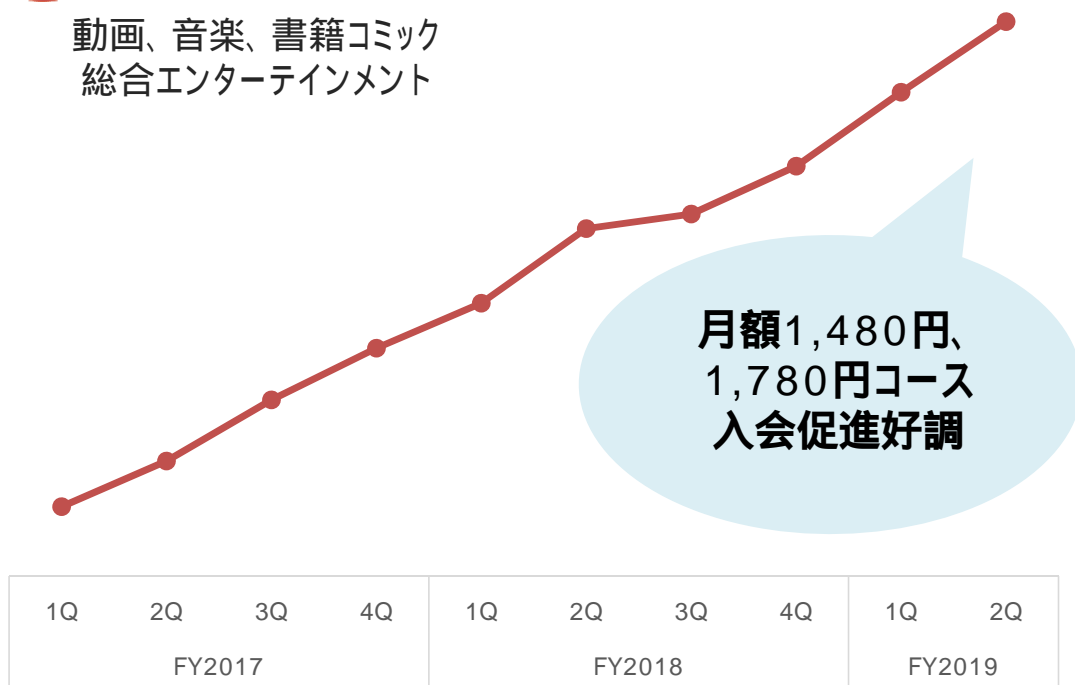
UI  
UX



# 顧客単価 (ARPU) の向上



動画、音楽、書籍コミック  
総合エンターテインメント



## 動画品揃え強化 ARPU 継続的に上昇

# ヘルスケアサービス事業 健康管理サービス

株式会社エムティーアイ

日常利用できる  
直感的なUI,UX

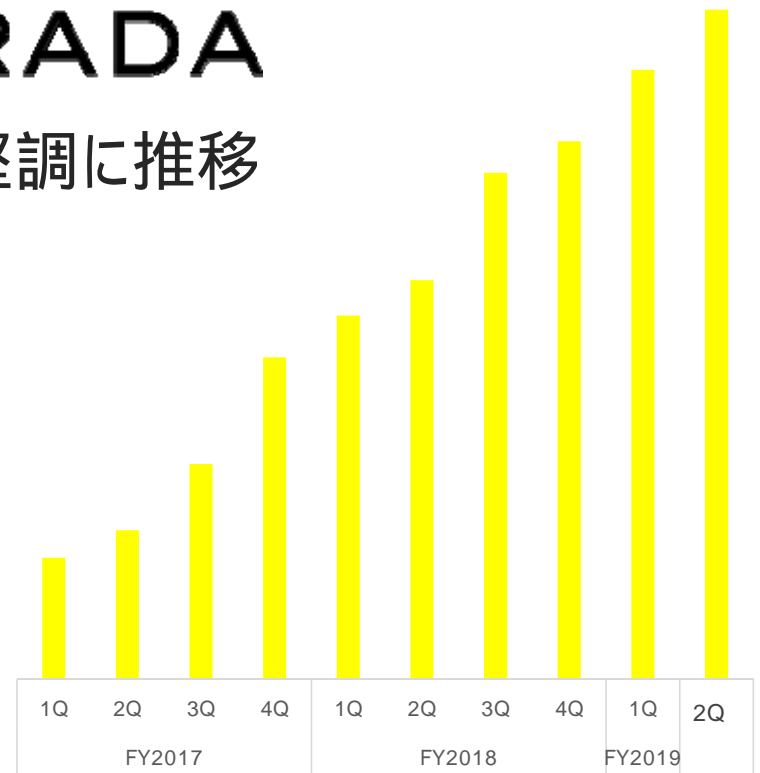


従業員と企業を  
つなげるスマホアプリ

BtoB  
(法人向けなど)

## CARADA

ID数は堅調に推移



# ヘルスケアサービス事業 健康管理サービス

薬歴機能も  
ユーザーフレンドリーな操作感



患者と薬剤師を  
つなげるスマホアプリ

薬局向けも

## CARADA

### 電子お薬手帳サービス 受注好調

# ヘルスケアサービス事業 スポーツ管理サービス

株式会社エムティーアイ

部活の生徒がサクサク入力できる  
理想ユーザー体験を実現

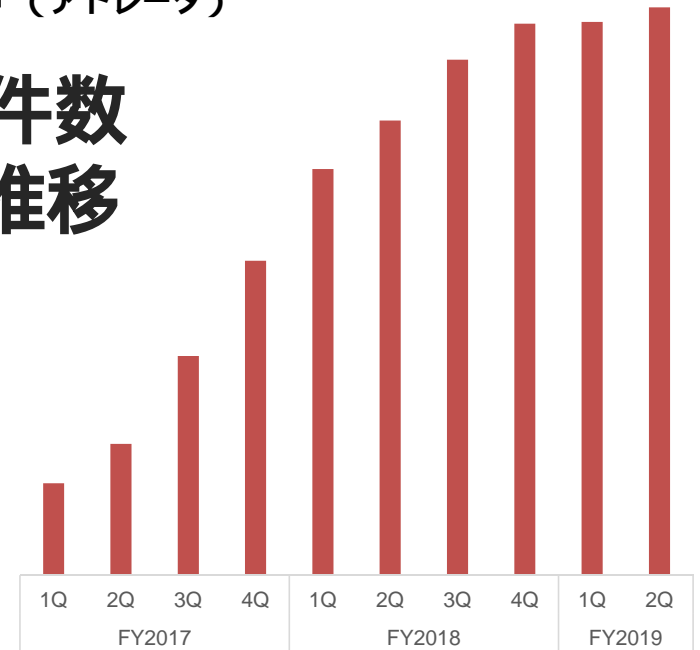


部活の生徒と先生をつなげるスマホアプリ



BtoB  
(学校・部活向け)

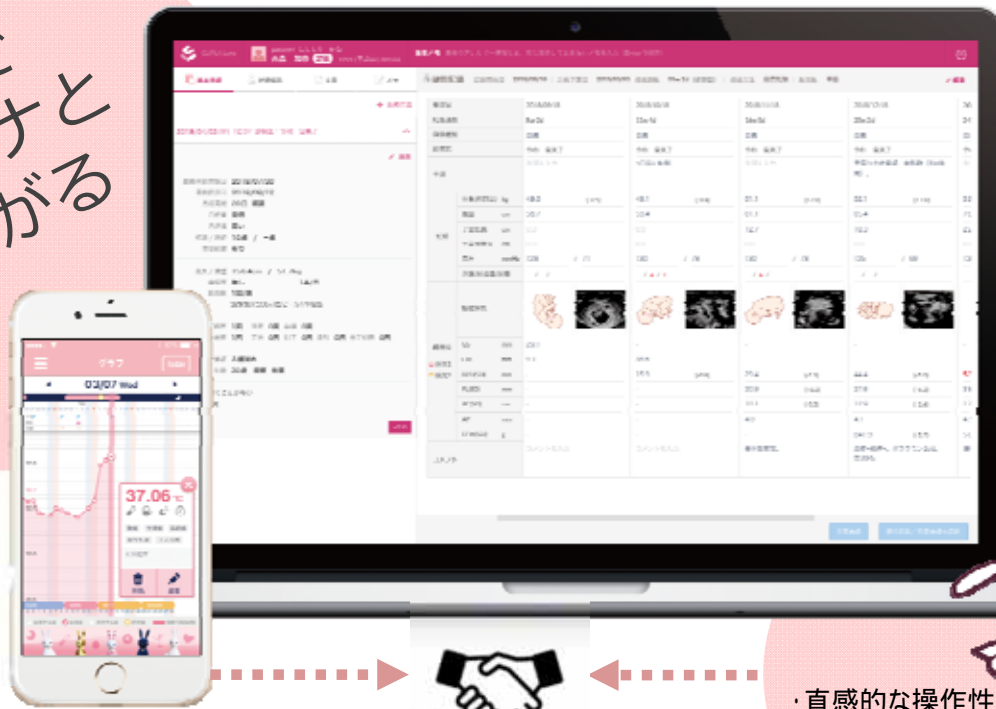
## 有料化件数 堅調に推移





# ヘルスケアサービス事業 電子カルテサービス

病院で  
ルナルナと  
つながる



 **CLIPLA Luna**

産婦人科向け  
クラウド電子カルテ  
「クリプラルナ」  
今夏開始

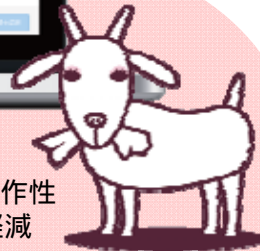


BtoCのエムティーアイ



BtoBのクリプラ

- ・直感的な操作性
- ・事務作業軽減

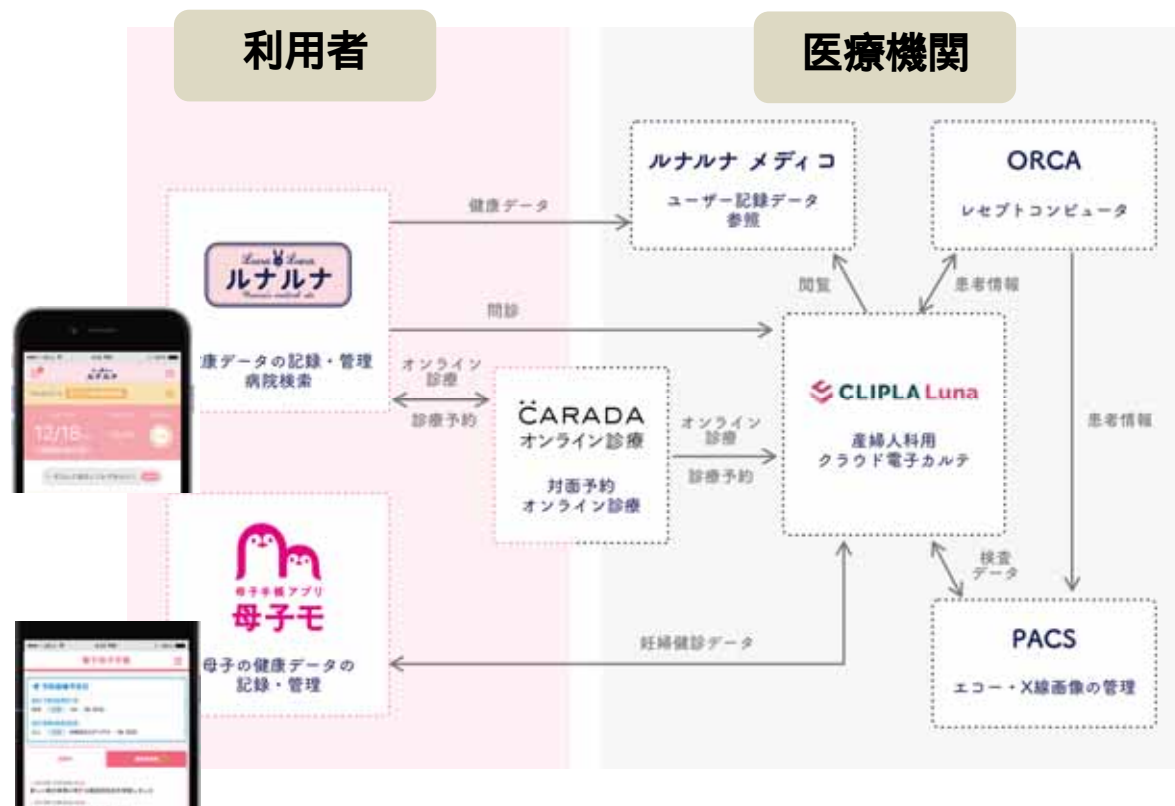


 **CLIPLA**

子会社化から1年

# ヘルスケアサービス事業 電子カルテサービス

「クリプラルナ」とヘルスケアサービスの事業連携図

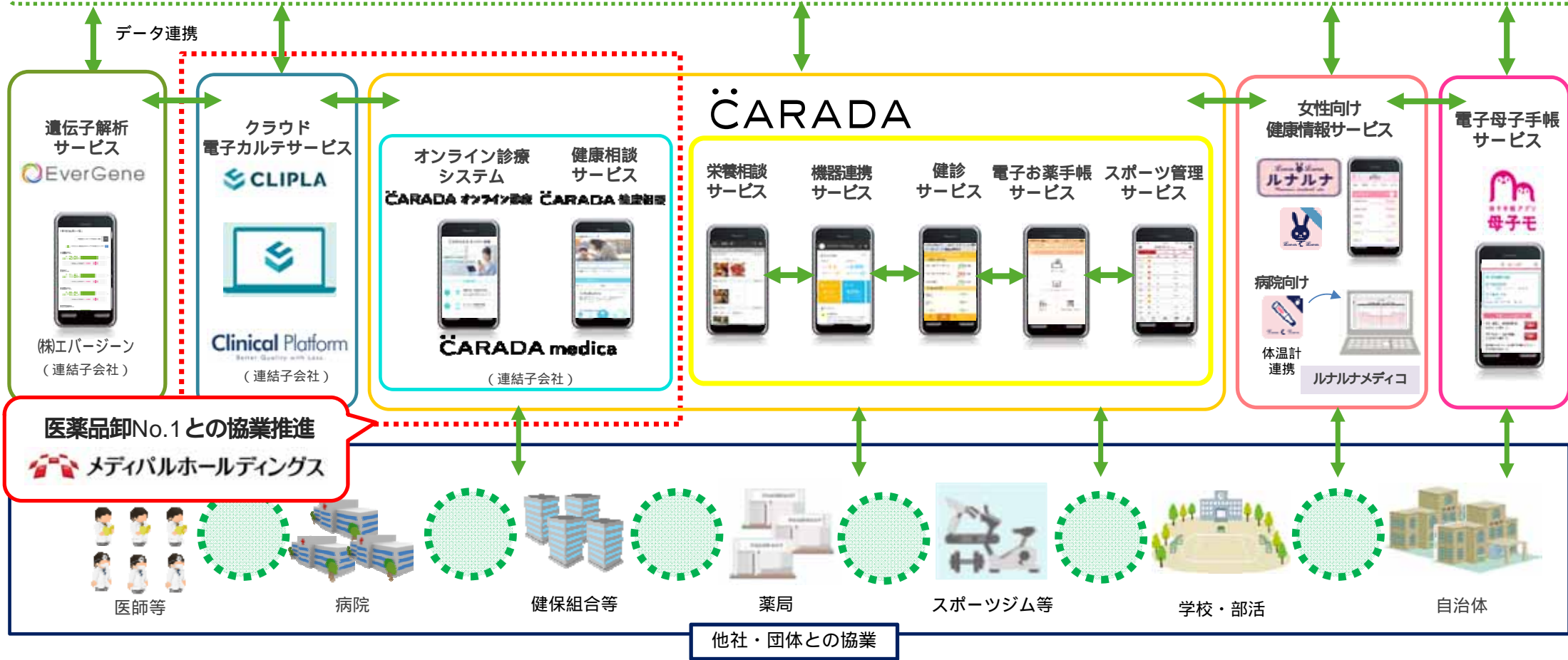


## ヘルスケアサービスとの連携拡充へ

# ヘルスケアサービス全体像

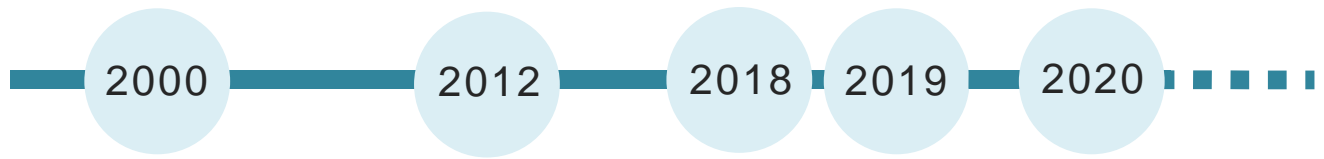


各サービス間のデータ連携が可能な健康情報管理データベースを構築



# トピックス

# フィンテック事業 ソリューションサービス



ユーザー視点を軸にしたサービス構築を BtoB, BtoBtoC向けに展開

- ・ PCからフィーチャフォンへのコンバート
- ・ PCからスマートフォンへのコンバート
- ・ アプリ開発の受託
- ・ 地銀向けQR決済サービスの提供



## 金融機関向け コンサルティング サービス開始



- 銀行
- 証券会社
- 生命保険会社
- EC系
- ...

# フィンテック事業 バス決済サービス

株式会社エムティーアイ



## バス決済サービス第2弾 MaaS アプリ 「バス定期券」 提供開始

ユーザー視点を軸にしたサービス構築

動く2色のカラーコードの  
画面を目視で確認

MaaS (Mobility as a Service) ... 鉄道やバスなど複数の交通手段を一つのサービスとして検索から予約、支払、発券までを取り纏め、スマートフォン一つで行うことで  
利便性向上を図る次世代交通サービス。



# AIサービス事業 (Automagi株)

エムティーアイ



チャットボット  
(問合せ自動応答)



画像・映像解析



通信事業者(ICT)  
・金融機関



インフラ設備会社



製造メーカー  
・流通業

## 物流

OCRで人員70%、作業工数70%削減  
福岡運輸株との実証実験

# 言語系AIは安定受注、 画像・映像解析AIに注力

# 付属資料



# 連結BS

株式会社エムティーアイ  
(単位：百万円)

	FY2019-2Q	FY2018	増減		FY2019-2Q	FY2018	増減
流動資産	19,576	16,559	+3,016	流動負債	4,474	3,954	+520
現金及び預金	13,557	10,504	+3,052	買掛金	1,259	1,284	24
受取手形及び売掛金	5,000	5,203	203	未払金	1,510	1,462	+48
その他の流動資産	1,064	897	+166	未払法人税等	611	133	+477
貸倒引当金	44	45	+0	ポイント引当金	163	141	+21
				その他の流動負債	929	932	2
固定資産	7,146	7,336	190	固定負債	1,188	1,133	+54
有形固定資産	264	263	+0	退職給付に係る負債	1,167	1,108	+59
無形固定資産	2,040	1,976	+63	その他の固定負債	20	25	4
ソフトウェア	1,853	1,757	+96	負債合計	5,663	5,088	575
投資その他の資産	4,841	5,096	255	資本金	5,103	5,100	+2
投資有価証券	3,008	3,309	300	資本剰余金	6,887	5,820	+1,066
				利益剰余金	10,503	10,080	+423
				自己株式	3,148	3,148	0
				その他の包括利益累計額	204	125	330
				新株予約権	364	332	+31
				非支配株主持分	1,553	496	+1,057
				純資産合計	21,059	18,808	+2,251
資産合計	26,722	23,896	+2,826	負債純資産合計	26,722	23,896	+2,826

# 連結PL四半期推移

	2017年9月期				2018年9月期				2019年9月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	7,637	7,648	7,811	7,837	7,517	7,645	7,036	6,876	6,862	7,070
売上原価	1,275	1,230	1,533	1,606	1,590	1,734	1,499	1,580	1,632	1,883
売上総利益	6,362	6,417	6,277	6,230	5,926	5,910	5,537	5,295	5,229	5,186
(利益率)	83.3%	83.9%	80.4%	79.5%	78.8%	77.3%	78.7%	77.0%	76.2%	73.4%
販管費	5,213	5,492	5,137	5,391	5,265	5,200	4,444	4,542	4,400	4,380
営業利益	1,149	925	1,139	839	661	710	1,092	753	829	806
(利益率)	15.0%	12.1%	14.6%	10.7%	8.8%	9.3%	15.5%	11.0%	12.1%	11.4%
経常利益	1,125	907	1,143	796	619	706	1,085	705	868	709
(利益率)	14.7%	11.9%	14.6%	10.2%	8.2%	9.2%	15.4%	10.3%	12.7%	10.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	677	235	703	289	801	352	740	266	543	317
(利益率)	8.9%	-	9.0%	3.7%	10.7%	4.6%	10.5%	-	7.9%	4.5%

# 連結販管費四半期推移

株式会社エムティーアイ

(単位：百万円)

	2017年9月期				2018年9月期				2019年9月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
販管費総額	5,213	5,492	5,137	5,391	5,265	5,200	4,444	4,542	4,400	4,380
広告宣伝費	1,542	1,578	1,317	1,307	1,369	1,487	721	822	722	763
人件費	1,395	1,406	1,554	1,566	1,534	1,456	1,500	1,499	1,550	1,516
支払手数料	926	935	904	932	886	938	884	913	880	844
外注費	402	519	255	253	282	240	240	186	216	248
減価償却費	374	401	458	456	430	422	412	373	343	332
その他	572	650	647	874	761	654	685	746	687	673

# 2019年9月期 連結業績予想

株式会社エムティーアイ

(単位：百万円)

	2019年9月期			2018年9月期 (実績)			前期比	
	通期	上期	下期	通期	上期	下期	金額 (通期)	増減率 (通期)
売上高	28,000	13,932	14,067	29,075	15,162	13,913	1,075	3.7%
売上原価	7,100	3,515	3,584	6,405	3,325	3,094	+694	+10.8%
売上総利益	20,900	10,416	10,483	22,670	11,837	10,819	1,770	7.8%
販管費	18,500	8,781	9,718	19,452	10,465	8,961	952	4.9%
営業利益	2,400	1,635	764	3,218	1,372	1,858	818	25.4%
(利益率)	8.6%	11.7%	5.4%	11.1%	9.1%	13.4%		
経常利益	2,300	1,577	722	3,116	1,325	1,802	816	26.2%
(利益率)	8.2%	11.3%	5.1%	10.7%	8.7%	13.0%		
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,400	860	539	1,629	1,154	487	229	14.1%
(利益率)	5.0%	6.2%	3.8%	5.6%	7.6%	13.4%		



お問い合わせ先

株式会社エムティーアイ IR室

TEL:03-5333-6323 FAX:03-3320-0189

e-mail:ir@mti.co.jp

<https://www.mti.co.jp>

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。